2016 年4月 28 日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号：3231　東証第一部）

報道関係者各位

2016年３月期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　取締役社長：沓掛　英二）は、本日、2016年３月期連結決算（2015年４月１日～2016年３月31日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成28年３月期　決算短信」をあわせてご参照下さい。

＜ハイライト＞

■2016年３月期の連結業績は、売上高が5,695億円（2015年３月期比0.4%増）、営業利益が809億円（同12.5%増）、経常利益が726億円（同14.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益が471億円（同22.7%増）となりました。売上高については、賃貸部門において収益不動産の売却が増加したこと等により増収を確保、営業利益については、賃貸部門において空室率が改善したこと、資産運用部門において資産取得報酬が増加したこと等により、増益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記に加えて、2015年３月期に計上した減損損失が減少したこと等により、増益となりました。なお、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益ともに、過去最高を更新いたしました。

■住宅部門・・・住宅分譲事業において、計上商品の販売価格が上昇した一方で、マンションと一戸建てを合わせた計上戸数が6,006戸（2015年３月期比1,015戸減）となったこと等により、減収減益となりました。なお、2017年３月期の計上戸数は5,750戸を予定しております。

■賃貸部門・・・賃貸事業において、浜松町ビルディングのテナント募集が順調に進捗したこと、また収益不動産開発事業において、物件売却が増加したこと等により、増収増益となりました。なお、期末時点での空室率は、第３四半期末の空室率3.3%から2.3%に低下いたしました。

■資産運用部門・・・上場REIT３法人が合併、資産規模9,000億円超の国内最大級の総合型REIT「野村不動産マスターファンド投資法人」が発足しました。これに伴い、当部門における資産取得報酬が増加したこと等により、増収増益となりました。

■2017年３月期の業績予想は、売上高5,890億円（2016年３月期比3.4%増）、営業利益は760億円（同6.1%減）、経常利益は670億円（同7.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は430億円（同8.9%減）と増収減益となる見通しです。

■2016年３月期の期末配当金は、１株当たり30円と従来予想から２円50銭増配することといたしました。これにより、当期の年間配当金は１株当たり57円50銭となります。さらに、2017年３月期の年間配当金についても、１株当たり60円に増配する予定です。

以　上

（添付資料）
平成28年３月期　決算短信
2016年３月期　決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　コーポレートコミュニケーション部（宇佐美・上羽）
TEL03－3348－8117 ・ FAX03－3343－0445